Iga City

広報 いが

2025

8

No.404

サッカー日本代表

町野 修斗 選手

伊賀市観光大使

伊賀から世界へ キックオフ!!

特集　戦後80年 平和への思いを紡ぐ

広報 いが 8月号

もくじ

03 まちかど通信
04 特集　戦後 80 年 平和への思いを紡ぐ
06 このまちで、産み育てたい
08 三重県知事選挙・三重県議会議員補欠選挙
09 悩みを「話す」ことは不安を「離す」第一歩
10 伊賀市ふるさと応援寄附金
11 ライトアップイベント“お城のまわり”
12 地域の仲間と介護予防教室を開催しませんか
13 福祉医療費助成制度
14 ごみの減量４Ｒ運動に取り組みましょう
デジタルミュージアム　秘蔵の国 伊賀
15 運動の秋にスポーツフェスティバルで体を動かそう
16 上野総合市民病院職員募集
17 伊賀市まちづくりアンケート（市民意識調査）結果
定額減税補足給付金（不足額給付）
18 くらしの情報
22 考えよう！環境のこと
24 スポーツの力
25 図書館だより
26 伊賀城和定住自立圏ニュース
27 公共交通を利用しましょう
となりまち い・こ・か
28 伊賀の歴史余話
イガプロ
29 上野総合市民病院だより
明日に向かって（人権コラム）
30 ９月の子育てカレンダー
31 ９月の無料相談
32 いがフォト
８月の二次救急実施病院

今月の表紙

元サッカー日本代表の丹羽大輝選手が代表を務める「NIWA GOAL PROJECT」は、全国各地にサッカーゴールを届ける活動を行っていて、今回、中瀬小学校にミニサッカーゴールを２対寄贈していただきました。

６月 18 日㈬に上野運動公園競技場でゴール寄贈式が行われた後、丹羽選手と伊賀市出身で日本代表の町野修斗選手によるサッカー教室が開かれました。今月の表紙は、町野選手と参加した小学生たちが交流する様子です。

両選手の表敬訪問の様子は、３ページをご覧ください。

伊賀市長 稲森としなお できごとコラム

きょうも歩く！ Vol.4

～学びを深める戦後80年に～

戦後80年となる2025年。戦後生まれの人が、全人口の90％近くを占めるようになりました。

先日訪問した青山小学校の図書室では「戦争と平和を考えよう」というコーナーが企画されていました。これをきっかけに戦争の悲惨さ、平和の大切さが多くのこどもたちの気持ちにしっかりと届くことを願いました。

「平和」を守る上で大切なことは、「祈る」だけではなく、何よりも「学ぶ」ことだと考えています。過去の戦争へ至る道のりを学び、さまざまな価値観に触れることによって、こどもや若者が次世代の「平和の担い手」になるように、伊賀市では中学生の広島派遣のほか、市内にある戦争遺跡への看板設置やフィールドワークなど、非核平和事業を一層充実させていきます。

市民みんなでいま一度、戦争と平和を深く学ぶ戦後80年にしましょう。

6/15 総合計画×地域福祉計画タウンミーティング

15 年後の未来へ。ゆめぽりすセンターで「総合計画×地域福祉計画タウンミーティング」を行いました。参加者が８つのテーマについて、15 年後の伊賀市やめざすべき将来像について意見を出し合いました。各グループからはときおり笑い声があがり、楽しみながら議論している様子でした。

6/18 町野修斗選手・丹羽大輝選手表敬訪問

伊賀市出身でサッカー日本代表の町野修斗選手と元サッカー日本代表の丹羽大輝選手が市役所を訪ねてくれました。町野選手はドイツでの１年間の振り返りと来シーズンに向けての意気込みを語ってくれました。丹羽選手は全国各地にサッカーゴールを寄贈する活動に触れ、「こどもたちがスポーツをする機会を増やしたい。」と想いを語ってくれました。

6/15 IGA CITY 懐メロ祭り 2025

1

2

3

1. 地元ダンスチームによるパフォーマンス
2. 会場の様子
3. 懐メロを会場に響かせるDJ

上野市駅前多目的広場で行われた初開催の「懐メロ祭り」。会場には 1980 ～ 2010 年代のメロディーが流れ、地元ダンスチームのパフォーマンスやイントロドンなどのエンターテインメントでイベントは大盛り上がり。キッチンカーや屋台もあり、参加者はグルメと懐メロを堪能している様子でした。

7/5 いきいき未来いが 2025

1

2

3

1. 講演する木村まさ子さん
2. 物品販売の様子
3. ギター・マンドリンの演奏

伊賀市文化会館で行われた「いきいき未来いが 2025」。

ロビーなどでは物品の販売や展示などが行われ、訪れた人々が交流を深めていました。

オープニングでは上野高校ギター・マンドリン部の演奏があり、会場に美しい音色を響かせました。

また、講師の木村まさ子さんは「今、ここを生きる」をテーマに、言葉が持つ見えない力の大切さについて講演しました。

特集

戦後80年 平和への思いを紡ぐ

太平洋戦争（アジア・太平洋戦争）終結から80年、戦争を知らない世代が多くなり、また、戦争の体験を聞く機会も少なくなっています。今回の特集では、伊賀市史などの資料から戦争の記憶をたどり、平和の思いを紡いでいきます。

戦争の記録と伊賀地域関連のできごと

1931（昭和６）年　満州事変勃発

1937（昭和 12）年　盧溝橋（ろこうきょう）事件　日本と中国の間で戦闘が激化

伊賀地域出身兵士の多くが入隊していた歩兵第 33 連隊（久居）は、徐州会戦や漢口攻略作戦などに従軍しました。満州事変以降の日中間の戦いで約 300 人が亡くなり、特に徐州や漢口の戦いで多くの戦死者を出しました。

1941（昭和 16）年 12 月８日　真珠湾攻撃　アメリカと戦闘状態に入る

真珠湾攻撃以降、太平洋戦争では中国やフィリピンなどのアジア諸国や太平洋の島々にわたって戦線が拡大しました。伊賀地域出身兵士も 3,000 人近くが戦病死しています。亡くなった戦地で最も多いのはフィリピンで 24.7%、次いでインド・ビルマ（ミャンマー）が 20.3%、中国が 14.8%となっています。他でもアジア・太平洋の島々や満州、シベリアでもたくさんの人が亡くなりました。

1942（昭和 17）年４月 18 日　アメリカ軍による日本本土攻撃

ドーリットル空襲により伊賀上野で初の空襲警報が出されました。

1943（昭和 18）年　伊賀上野への海軍航空基地建設が計画される

ドーリットル空襲や戦況の悪化により、伊賀上野に海軍航空基地の建設が計画されました（左ページ③）。1943（昭和 18）年 10 月から、掩体壕（えんたいごう）（飛行機を爆撃から守る壕）や横穴トンネルの掘削作業が進められました。飛行場の整地や周辺整備は伊賀地域の住民の勤労奉仕によって 1945 年５月頃まで行われました。５月には滑走路が使用できるようになり、第 1001 海軍航空隊（雁（かり）部隊）が着任しました。この航空隊は名古屋、四日市などで製作された航空機を各地に輸送する任務に就いていました。

1944（昭和 19）年３月　インパール作戦

日本軍はインドの都市インパールを攻略するため、３つの師団を繰り出しました。補給物資を人力や牛で運ぶしかなかった日本軍に対して、イギリス・インドの連合軍は日本軍を引き込んでから反撃するという作戦で対抗したため、補給が続かなくなりました。撤退を始めた将兵は病や飢えで次々に倒れ、「白骨街道」と呼ばれる程の惨状でした。伊賀地域から出征した兵士のインド・ビルマ方面での戦死者の多くは、このインパール作戦に従事した兵士でした。

1944（昭和 19）年 10 月　レイテ島の戦い

1944（昭和 19）年９月、日本の占領下にあったフィリピンの奪回をめざす連合国軍との戦いにおいて、歩兵第 33 連隊はフィリピン中部のレイテ島に派遣され、防衛を担当することになりました。レイテ島に集結していた部隊は、歩兵第９連隊、野砲兵第 22 連隊、工兵第 16 連隊などで、その隊のいずれも伊賀地域出身兵士が多く従軍していました。第 33 連隊は 10 月 20 日に上陸してきたアメリカ軍と激しい戦闘を繰り広げますが、12 月までにほぼ壊滅することとなりました。

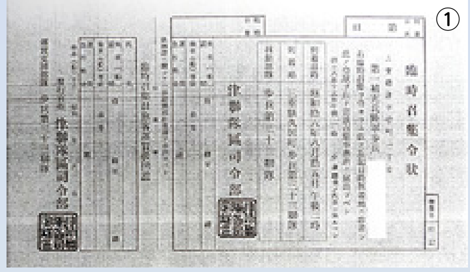
1945（昭和 20）年８月６日　午前８時 15 分　広島市への原子爆弾の投下

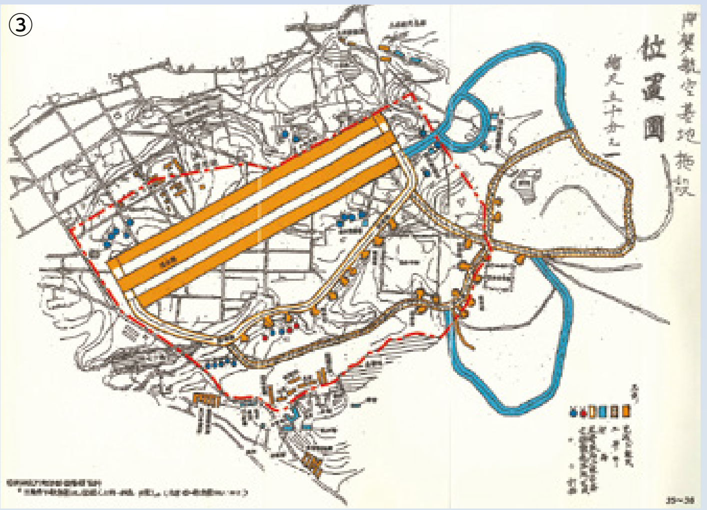
1945（昭和 20）年８月８日　午前 10 時　伊賀線への機銃掃射

近畿日本鉄道「伊賀線」上野市行き２両編成の車両が、比自岐川にかかる鉄橋に差し掛かったとき、米軍艦載機が上林駅方面から低空飛行で飛来して、走行車両に向け機銃掃射を行いました。機銃弾は列車を斜めに横断するように撃ち抜いたと言われています。女性の車掌を含む 12 人が死亡、23 人の重軽傷者が出ました。この日の１時間前には美旗駅でも機銃掃射がありました。また、12 日前の７月 27 日には、依那古国民学校に 25kg 爆弾が投下され、この爆撃では人的被害はありませんでしたが、校舎は大きな被害を受けました。

1945（昭和 20）年８月９日　午前 11 時２分　長崎市への原子爆弾の投下

1945（昭和 20）年８月 15 日　終戦





①臨時召集令状（出典：伊賀市戦争資料館）
②兵士が身につけていた千人針（出典：伊賀市戦争資料館）
③海軍伊賀上野航空基地（出典：田畑孝一「伊賀の軍事施設と戦災」）

稲森　彦博さん（伊賀市音羽）

父はサイパンで戦死しました。

母も早くに亡くしました。私が13歳の時、母の初盆の日に父の戦死公報が届きました。

祖母ときょうだい３人で親戚に助けてもらいながら生活しましたが、大変難儀しました。

福森　千恵子さん（伊賀市古山界外）

父は私が３歳の時に出征し、９歳の頃に長江の上流で魚雷を受けて戦死しました。

慰霊親善訪問で漢口に行き、慰霊祭を行いました。慰霊祭の時、「お父さん」という言葉を聞いた途端、泣き崩れてしまいました。

川本　真澄さん（伊賀市古郡）

８月８日、空襲のサイレンが鳴りました。神戸小学校の運動場周辺に防空壕があり、避難することになりました。伊賀神戸方面から木津川沿いを「バリバリッ」と大きな音を立てて、戦闘機が超低空飛行で飛んでいて、操縦士の顔が見えました。

奥野　忠彦さん（伊賀市音羽）

私がまだ母親のおなかの中に居る時に父は出征しました。

祖父も早くに亡くしていたので、貧しく辛かったのを覚えています。

先生に頼んで姉と学校を休んで農作業をさせてもらっていました。そうしなければ生活ができませんでした。

福森　昌生さん（伊賀市依那具）

大阪や京都から、闇米の買い出しに伊賀に来ていた人を思い出します。

鉄道に検閲が入ると闇米は没収されるので、伊賀線の途中で、窓から米袋を落としておいて、あとから歩いて回収に来ていました。

服部　竹司さん（伊賀市西高倉）

父が戦死していたため、履歴書の父親の欄を空欄で出しましたが、あえて戦死と答えさせられました。当時、両親が揃っていないと就職差別を受け、採用されませんでした。

今の平和がどれだけ素晴らしいことか、若い人には理解してほしい。

平和の思いを引き継いで、次の世代に紡いでいくために

市では、「再び戦争の惨劇を繰り返さない」という思いから、平成 17 年に「非核平和都市」を宣言し、平成 20 年からは「平和首長会議」に加盟しています。

また、伊賀市となった平成 17 年から、市内の中学生を広島平和記念式典に派遣し、戦争や核兵器の悲惨さ、平和の尊さを学び、考え、そして思いを伝える活動を続けてきました。

戦争の証言からも、戦争の悲惨さ、平和の尊さを実感することができると思います。戦争は最大の人権侵害です。私たち一人ひとりの生命・財産・自由を守るために、平和の思いを紡いでいきましょう。

問 人権政策課　☎ 22-9683　FAX 22-9641

お知らせ

安心して子育てを。伊賀市の子育てサポート～伴走型支援～
このまちで、産み育てたい

問 こどもの育ち支援課 ☎ 41-1556 FAX 22-9646

こどもを育てるってどんなことでしょう。

赤ちゃんを迎える時、楽しみと同時に不安な気持ちもあると思います。ここでは伊賀市でこどもを産み育てる時、どんなサポートが受けられるのかをご紹介します。母子健康手帳を交付する時に母子保健コーディネーターが詳しく説明しますが、その前にちょっとこのページを読んで、こどもを産み育てるイメージを広げてみませんか。

伴走型支援って？？

妊娠前から出産･子育て期に至るまで、保健師、助産師などの専門職が切れめのない支援を行います。

相談や子育て支援の情報提供などを行い、安心して出産・育児ができるよう、一人ひとりに寄り添ったサポートを行っていきます。

妊娠前

●不妊・不育症治療費助成

保険診療の生殖補助診療と併用して実施された保険適用外の「先進医療」にかかった費用の一部と、不妊･不育治療費（自己負担）の一部を助成します。

●こども家庭センター なんでも相談ダイヤル

妊産婦、18 歳までの子育て家庭、こども自身からの相談専門ダイヤルです。不安や悩み、困っていること、わからないことなど、なんでも気軽にご相談ください。

☎ 41-0932

妊娠期

●ウェルカムベビー教室／育児体験教室

沐浴(もくよく)実習や家族向けの妊婦体験などができます。口腔ケアについての話、ベビーグッズの展示もあります。

育児体験教室ではミルクの調乳や赤ちゃんの抱っこ、オムツ交換を体験できます。妊婦の歯科相談も実施しています。

ウェルカムベビー教室　育児体験教室

●妊娠届の提出

母子保健コーディネーターなどがすべての妊婦と面談し、母子健康手帳、妊婦健康診査受診券などを交付します。

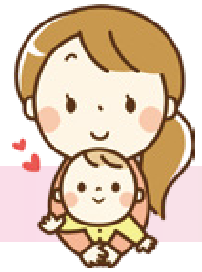
●妊婦のための支援給付

安心して出産・子育てができるよう、妊婦に対し産前・産後の期間に給付金を支給します。

●妊娠８カ月相談

アンケートにより妊娠期の体調や困りごと、サポート状況を確認します。必要に応じて電話や訪問で相談に応じます。

出産期



●新生児聴覚検査費用助成

赤ちゃんの聴覚検査の費用を一部助成します。

●産婦健診

産後２週間と１カ月に産婦の身体とこころの健康状態をチェックする健診です。

●産後ケア

産後に体調不良などで支援の必要な人が、医療機関への宿泊、通所・訪問などで、心身のケアや育児の相談を無料で受けることができます。（宿泊は最大２泊３日、通所・訪問は最大７日）

●子育て世帯訪問支援事業

家事・育児に不安や負担を抱える世帯に対し、訪問支援員が自宅を訪問し支援を行います。

●子育て支援センター

子育ての不安や悩みを相談でき、子育て中の親子が交流できる遊びの広場を市内８カ所に設置しています。

乳児期

●こんにちは赤ちゃん訪問

保健師や助産師が乳児のいる家庭を訪問し、身体計測や育児相談、お母さんの身体とこころの相談に応じます。里帰り先での訪問を希望する際はご連絡ください。

●１カ月、４カ月、10 カ月健診

こどもの成長・発達を確認する大切な健康診査です。医療機関で予約し、必ず受診しましょう。

1カ月健診　4カ月、10カ月健診

●乳幼児相談／離乳食教室

乳幼児相談では身体計測、発育・発達、食事など育児に関する相談を実施しています。

また、離乳食の作り方を実際に調理しながら学べる離乳食教室も開催しています。

乳幼児相談　離乳食教室

●ファミリーサポートセンター

子育てを手伝ってほしい人と子育てのお手伝いができる人からなる会員制組織です。

お知らせ

9月10日～16日は自殺予防週間です
悩みを「話す」ことは不安を「離す」第一歩

問 健康推進課　☎22-9653　FAX 22-9666

「誰にも相談できない」「どうしたらいいかわからない」…一人で悩んでいませんか？

この記事では、相談窓口の情報や、身近な人が悩んでいる時にできることについて紹介しています。悩みがあるとき・困っているときは一人で抱え込まずに、誰かに相談してみませんか。

伊賀市長　稲森（いなもり）　稔尚（としなお）

伊賀市では「誰もが生きやすい地域」、「誰もが自殺に追い込まれることのない社会」のために、さまざまな相談窓口を設置し、お困りの人の気持ちに寄り添うことのできる市役所をめざしています。

生活のこと、お金のこと、人間関係のこと、健康のこと、子育てのこと、学校のこと…。「個人の問題」だと思っている悩みは、実は「社会の宿題」なのかもしれません。何でも「自己責任だ」と決めつける社会ではなく、もっと、つながり、支えあう地域をみんなで創っていきましょう。

対面相談

相談内容に応じて、専門家に無料で相談できます。詳しくは、31ページをご覧ください。

～あなたにもできる自殺防止のための行動～

- **気づき**　普段と違う変化に気づき声をかける
- **傾　聴**　本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
- **つなぎ**　早めに専門家に相談するよう促す
- **見守り**　温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

健康推進課

※ゲートキーパーとは？
悩んでいる人に、①気づき ②声をかけ ③話を聴いて ④必要な支援につなげ ⑤見守る人のことです。

SNS相談

- こころつなぐSNS相談みえ
  平日および土日祝
  午後5時～10時

厚生労働省ホームページ

悩みを抱えている人の事情や年代などに合わせて選べる電話相談窓口やSNS相談窓口があります。

電話相談

相談先・相談内容	電話番号・受付時間
よりそいホットライン ガイダンスで専門の相談員につながります。	☎(0120)279-338 毎日　24時間
24時間子供SOSダイヤル（文部科学省） いじめやその他のこどものSOS全般について、いつでも相談できます。	☎(0120)0-78310 毎日　24時間
三重県こころの健康センター 自殺予防・自死遺族についての電話相談窓口です。	☎059-253-7823 平日　午後1時～4時
こころの健康相談統一ダイヤル 自殺予防についての夜間・休日の電話相談窓口です。	☎0570-064-556 平日　午後4時～夜12時 土日祝・年末年始　午前9時～夜12時
三重県生活相談支援センター 生活困窮者についての相談窓口です。 ※31ページに伊賀市の相談窓口も掲載しています。	☎059-271-7701 平日　午前8時30分～午後5時15分

お知らせ

私たちの未来のために　選挙に行きましょう！
三重県知事選挙・三重県議会議員補欠選挙

問 選挙管理委員会事務局　☎22-9601　FAX 22-9672

9月7日(日)は、三重県知事選挙と三重県議会議員補欠選挙の投票日です。

私たちの未来を託す重要な機会です。皆さんの一票一票が、よりよい社会を築くための礎となります。ぜひ投票所へお越しください。

◆投票日時

9月7日(日)　午前7時～午後7時

- ○投票所入場券に記載された投票所で投票してください。
- ○投票所入場券がなくても、選挙人名簿に記載があれば投票できますので、投票所で申し出てください。
- ○自分の投票所がわからない場合はお問い合わせください。
- ○8月14日(木)以降に市内で転居した場合、旧住所地の投票所での投票となります。

当日投票所　期日前投票所

◆期日前投票

- ○投票日当日に投票所に行けない人は、期日前投票をご利用ください。
- ○事前に宣誓書を記入していると、投票手続きがスムーズです。投票所入場券の裏面が宣誓書になっているため、ご記入の上、期日前投票所にお越しください。宣誓書は期日前投票所にも用意していますので、投票所入場券がなくても投票できます。
- ○三重県知事選挙と三重県議会議員補欠選挙では期日前投票ができる期間が違うため、ご注意ください。

◆投票所入場券について

重要　三重県知事選挙と三重県議会議員補欠選挙では期日前投票ができる期間が違うことから、**投票所入場券は両方の選挙が投票可能になる8月30日(土)頃に送付予定です。**

◆期日前投票所

ところ	とき	
本庁舎　1階市民スペース	【三重県知事選挙】8月22日(金)～9月6日(土) 【三重県議会議員補欠選挙】8月30日(土)～9月6日(土)	午前8時30分～午後8時
西柘植地区市民センター（旧ふるさと会館いが）	【三重県知事選挙】 【三重県議会議員補欠選挙】 9月4日(木)～6日(土)	午前8時30分～午後8時
島ヶ原支所　1階相談室		
阿山保健福祉センター		
大山田福祉センター		
青山複合施設 アオーネ　会議室		

めいすいくん

「めいすいくん」は、明るい選挙のイメージキャラクターです。名前の「めいすい」は、「明るい選挙推進運動」の「明」と「推」を引用しています。

全国から温かいご寄附をいただきました
伊賀市ふるさと応援寄附金

お知らせ

問 地域創生課　☎ 22-9623　FAX 22-9672

「ふるさとを大切にしたい」「伊賀市の発展に貢献したい」「忍者市を応援したい」という皆さんから、たくさんのご寄附をいただきました。

寄附の状況

昨年度の伊賀市へのふるさと応援寄附金の状況をお知らせします。
◆寄附件数　22,175 件
◆寄附金合計　7 億 5,134 万円

希望する使い道の内訳	
誰もが希望をもって働くことができるまちづくり	1 億 6,093 万円
安心して子どもを産み、育てることができるまちづくり	2 億 2,169 万円
心豊かに暮らし続けることができるまちづくり	6,772 万円
魅力を高め、にぎわいと交流を生み出すまちづくり	3,990 万円
市民の暮らしの「安全・安心」を確保するまちづくり	47 万円
自立・維持できる「活力」を創出するまちづくり	61 万円
未来を担う「人・地域づくり」を推進するまちづくり	90 万円
自治体におまかせ	2 億 5,912 万円

（※金額は千円以下を四捨五入して調整しています。）

ふるさと応援寄附金を活用した事業

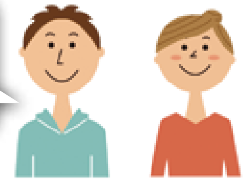
皆さんからいただいたご寄附は、さまざまな事業に活用しています。
◆活用した金額　6 億 9,898 万円

分野別の活用金額	
防災・危機管理・消防・福祉に関する経費	1 億 4,658 万円
移住・交流推進、地域振興、公共交通などに関する経費	3,002 万円
スポーツ振興、教育、人権に関する経費	4 億 4,184 万円
産業振興、農産物振興、集落営農支援、畜産振興などに関する経費	6,214 万円
観光振興・文化振興に関する経費	1,840 万円

（※金額は千円以下を四捨五入して調整しています。）

ご寄附いただいた皆さんからの「声」

素敵な返礼品をありがとうございました。伊賀市に遊びに行きたいと思います！



企業版ふるさと納税の状況

昨年度の伊賀市への企業版ふるさと納税の状況をお知らせします。　◆寄附金合計　6 件　3,130 万円

企業名	所在地	寄付金額	寄附活用事業
株式会社金澤兼六製菓	石川県金沢市	――	心豊かに暮らし続けることができる事業
岡山グローイングファーム株式会社	岡山県美作市	1,000 万円	安心して子どもを産み、育てることができる事業
株式会社三栄建設	大阪府八尾市	1,000 万円	心豊かに暮らし続けることができる事業
株式会社グランドボウル	大阪府八尾市	1,000 万円	心豊かに暮らし続けることができる事業
日本生命保険相互会社	大阪府大阪市	――	安心して子どもを産み、育てることができる事業

寄附日順で掲載しています。事業者様の意向により、非公表の部分があります。

ライトアップイベント“お城のまわり”

お知らせ

問 お城の周りライトアップイベント実施委員会事務局（中心市街地推進課内）　☎ 22-9825　FAX 22-9695

とき　8月9日(土)・10日(日)
午後5時～9時　雨天決行・荒天中止

ところ　上野公園と周辺歴史的建造物

上野公園と周辺一帯をライトアップで幻想的な雰囲気に包みます。伊賀上野の文化的・歴史的資産をご堪能ください。夏の夕涼みに、家族・友人をお誘いの上、お越しください。

ライトアップ（午後6時30分頃～9時）

○伊賀上野城　○俳聖殿　○芭蕉翁記念館　○史跡旧崇広堂
○上野高等学校明治校舎　○上野西小学校体育館
○旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE
○伊賀伝統伝承館（伊賀くみひも組匠の里）
○成瀬平馬家長屋門（忍者体験施設）　○忍者市（上野市）駅舎
○忍者市（上野市）駅前多目的広場
○伊賀上野城本丸広場：竹灯り、和傘灯り
※対象施設を回って抽選で伊賀ブランド品 IGAMONO が当たるスタンプラリーも同時開催します。

ナイトミュージアム（夜間特別開館）

○伊賀上野城　○芭蕉翁記念館
○伊賀伝統伝承館（伊賀くみひも組匠の里）
○旧崇広堂　ガラスアート展
※伊賀上野城の入館は午後8時まで
※入館料が必要な施設があります。

ナイトライブ

ライトアップされた俳聖殿を背景に特設ステージで繰り広げられる「ぶんとステージ 2025@ 俳聖殿」
○ DANCE FESTA 2025
　8月9日(土)　午後6時30分～8時45分
○ GOSPEL SUMMER NIGHT LIVE
　8月10日(日)　午後7時～8時45分

伊賀マルシェ 2025 夏（午後5時～9時）

忍者市(上野市)駅前多目的広場でナイトフードイベントを開催！
おいしい食べ物や飲み物が集合！
情報は(株)まちづくり伊賀上野インスタグラムに順次アップします。

夜間特別営業

○旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE（カフェ・物産販売など）
○上野公園内売店　（飲料などの販売）

※旧上野市庁舎駐車場は常時有料駐車場です。
※駐車場（上野西小学校グラウンド・城北駐車場）には、限りがありますので公共交通機関をご利用ください。
※最新情報は、市ホームページまたはインスタグラムをご確認ください。

市ホームページ　インスタグラム

地域を元気に！自分も元気に！
地域の仲間と介護予防教室を開催しませんか

募集

申・問 地域包括支援センター　☎ 26-1521　FAX 24-7511

介護予防リーダー養成講座の受講生を募集します

○介護予防に関心がある
○身近なところで運動できる場をつくりたい
○地域をもっと元気にしたい
　そのような想いをお持ちの人はぜひ受講してください。
※「介護予防リーダー養成講座」受講後は、地域で活動していただけるように担当保健師がお手伝いします。

◆介護予防リーダーとは
　地域の仲間と一緒に運動を中心とした介護予防に取り組む人です。
　運動の方法や介護予防の知識を学び、地域の皆さんに広めていただきます。

◆講座内容
　運動を中心とした介護予防に関する取り組みを実践するための知識や技術を、習得できます。運動講師のほかに栄養士や歯科衛生士、理学療法士による講義もあり、介護予防に役立つ知識を身につけることができます。

【と　き】
　9月11日㈭・18日㈭
　10月2日㈭・23日㈭・30日㈭
　11月6日㈭・13日㈭・20日㈭・27㈭
　12月4日㈭
※いずれも午後2時～4時
【ところ】
　伊賀市文化会館　多目的室
　（西明寺 3240-2）

介護予防普及キャラクター　にんサポくん

【対象者】　次の①～④に当てはまる人（できる限り2人以上のグループでお申し込みください。）
①自主グループを立ち上げ、活動する意欲がある人
②一緒に活動できる仲間がいる人*
③全10回の講座のうち7回以上出席できる人
④おおむね80歳までの人
＊活動仲間がいない、既存の自主グループへ参加するため1人での参加を希望する場合などはご相談ください。

【定　員】　10組
【申込方法】　申込フォーム、電話
【申込期間】　8月8日㈮～29日㈮

申込フォーム

お達者講座

　フレイルや認知症の予防について、保健師をはじめとする専門職が地域に出向いてお話する「お達者講座」を実施しています。詳しい内容や申込方法は市のホームページをご覧ください。

「おうちでかんたん楽しい！フレイル予防」DVD貸出

　自宅でも楽しく介護予防ができるように、DVD「おうちでかんたん楽しい！フレイル予防」を貸出しています。
　また、DVD の内容は市公式 YouTube チャンネルでも視聴することができます。

受給資格申請はお早めに
福祉医療費助成制度

お知らせ

問 保険年金課　☎ 22-9660　FAX 26-0151

　子ども、障がい者、一人親家庭等に対して、医療機関などで支払った医療費の一部を助成する制度です。
　申請をしていない人や、前年度以前に所得超過などで受給していない人は、助成が受けられる場合がありますのでご相談ください。

◆対象者
【子ども】
　18歳未満の子*1（保護者に所得制限はありませんが、所得の申告は必要です。）
※9月から「子ども」の対象年齢を15歳未満*2から18歳未満*1へ拡大します。
○手続きはお済みですか？
　助成を受けるには、申請が必要です。
　「子ども」の対象年齢の拡大により、新たに対象者となる子がいる世帯へ案内文を送付しています。申請がお済みでない場合は早めに手続きをしてください。
　申請が遅れると、9月1日から受給資格を取得できない場合がありますので、ご注意ください。
　手続きの方法は、市ホームページをご覧いただくか、お問い合わせください。
【障がい者】
　次のいずれかの手帳を持っている人（本人と扶養義務者などに所得制限があります。）
　8月から所得制限額が変わります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。
○身体障害者手帳1級～3級
○療育手帳AまたはB
○精神障害者保健福祉手帳1級または2級
※「障がい者」のうち18歳未満*1の子で、「子ども」へ切り替えを希望される場合は、手続きが必要です。
【一人親家庭等】
　次のいずれかに当てはまる人（本人と扶養義務者などに所得制限があります。）
○父子家庭または母子家庭で養育されている18歳未満の子*1とその父または母
○父または母のいない18歳未満の子*1とその養育者
○父または母に重度の障がい（国民年金障害等級1級程度）のある18歳未満の子*1とその父または母

◆自己負担分の窓口無料化について
　9月から、窓口無料化の対象を18歳未満の子*1（種別：子ども、一人親家庭等）まで拡大します。県内の医療機関を受診する場合、受給資格証（黄色）を窓口へ提示してください。

◆こんな時には届出を
　加入医療保険の内容が変わったとき、障がい者手帳の内容が変わったときなど、受給資格の認定申請時の届出内容に変更があった場合は届出が必要です。

◆県外の医療機関を受診したとき
　医療機関発行の領収書（受診者氏名、医療機関名、保険点数、領収印があるもの）と福祉医療費受給資格証を持って、保険年金課または各支所（上野支所を除く。）で申請してください。
※後期高齢者医療保険に加入している人は申請する必要はありません。

◆療養費（コルセットなど）の申請をしたとき
　「意見証（写）」、「領収証（写）」、加入している保険者から届く「療養費支給決定通知書」と福祉医療費受給資格証を添えて申請してください。（伊賀市国民健康保険に加入している人は、療養費の支給申請と同時に申請できます。）

＊1　18歳に達する日以降最初の3月31日までの子ども
＊2　15歳に達する日以降最初の3月31日までの子ども

募集　運動の秋にスポーツフェスティバルで体を動かそう

問 スポーツ振興課　☎ 22-9635　FAX 22-9694

市民の皆さんがスポーツへの親しみを育み、健康的な生活を送ることを目的に、第 21 回となる伊賀市民スポーツフェスティバルを開催します。

【とき・種目・ところ】

◆ 10 月 26 日(日)

【競技種目】

○軟式野球
（上野運動公園野球場）

【レクリエーション種目】

○ボッチャ
（阿山 B&G 海洋センターアリーナ）

○ウォーキング
（島ヶ原　与右衛門坂方面）

○ビーチボールバレー
（大山田 B&G 海洋センターアリーナ）

◆ 11 月 9 日(日)

【競技種目】

○ゲートボール
（しらさぎ運動公園多目的グラウンド）

○スカットボール
（しらさぎ運動公園多目的グラウンド）

○ソフトボール
（いがまちスポーツセンターグラウンド）

○卓球
（緑ケ丘中学校体育館）

○パークゴルフ
（青山ハーモニー･フォレスト内　伊賀パークゴルフ場）

【レクリエーション種目】

○カローリング
（上野南中学校体育館）

○健康体操体験
（伊賀市民体育館）

※屋外競技は雨天中止

野球

【参加資格】

8 月 1 日時点で、伊賀市に在住・在勤・在学であること

【申込期間】

8 月 1 日(金)～ 10 月 1 日(水)　午後 5 時

【申込基準】

○各種目で競技規則に定められた条件に従い、チームを編成する。

○同じ種目の複数チームに、同時登録することはできない。

○参加資格のない者を選手登録するなどの不正が認められた場合は失格とする。

○ボッチャとビーチボールバレーはチームを組まなくても、個人で参加することができる。

○団体戦種目は、参加チームより運営スタッフを原則 1 人選出する。

※競技規則や申込方法など、詳しくは市ホームページをご確認ください。

※全種目とも参加は無料です。

※大会当日は、主催者側で一日傷害保険に加入します。

健康体操

ビーチボールバレー

スカットボール

ウォーキング

カローリング

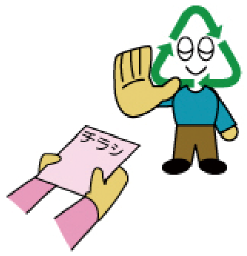
お知らせ　ごみの減量４Ｒ運動に取り組みましょう

問 廃棄物対策課　☎ 20-1050　FAX 20-2575

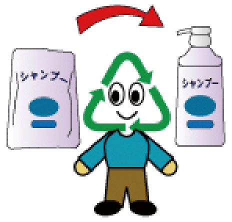
市では、ごみの減量・リサイクルを進めるため「４Ｒ運動」を推進しています。

◆ごみを減らすポイントは『４つのＲ』

○ Refuse（リフューズ）
もらわない！
- すぐにごみになるものはもらわない。
- マイバッグを持参し、レジ袋や過剰包装を断る。

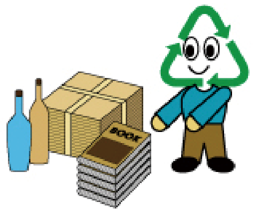


○ Reduce（リデュース）
ごみになるものを減らしましょう。
- ごみが増えないように、詰替商品を利用する。
- 食料品は余らせないよう計画的に買い、使い切る。



○ Reuse（リユース）
何度も繰り返し使いましょう。
- 長く使えそうなものを買う。修理して大切に使う。
- いらなくなったら別の使い方を考える。欲しい人に譲る。
- 繰り返し使用できる容器の商品を選ぶ。

○ Recycle（リサイクル）
資源として再利用へ！
- 正しく分別し、資源物として出す。
- リサイクル可能な商品やリサイクルされた商品を購入する。



お知らせ　デジタルミュージアム　秘蔵の国 伊賀

問 上野図書館　☎ 21-6868　FAX 21-8999

「デジタルミュージアム　秘蔵の国 伊賀」は、これまで博物館や図書館などでしか見られなかった資料をデジタルアーカイブ*化し、高精細な画像として無料で閲覧できるようにしたインターネット上の博物館です。「いつでも、どこでも、だれでも」伊賀の歴史・文化に触れることができます。

「芭蕉と俳諧の世界」「伊賀流忍者」「郷土資料」「伊賀市の文化財」「歴史探訪」の５つの大きなグループに分類し、さまざまな資料を公開しています。

例えば、「歴史探訪」では、江戸時代の上野城下町絵図と現在の地図を重ねて見ることができ、さらに「和歌の国 伊賀」「伊賀の近代建築」など８つのテーマから検索し関連資料をすぐに見ることもできます。

「デジタルミュージアム　秘蔵の国 伊賀」をぜひ、ご覧ください。

＊大切な資料や文化財などを劣化することのないデジタルデータで記録し、保存すること。

【閲覧方法】
市ホームページにある「デジタルミュージアム　秘蔵の国 伊賀」のバナーをクリック、または二次元コードを読み取りアクセスしてください。

スマートフォンからも見ることができます

伊賀市まちづくりアンケート（市民意識調査）結果

お知らせ

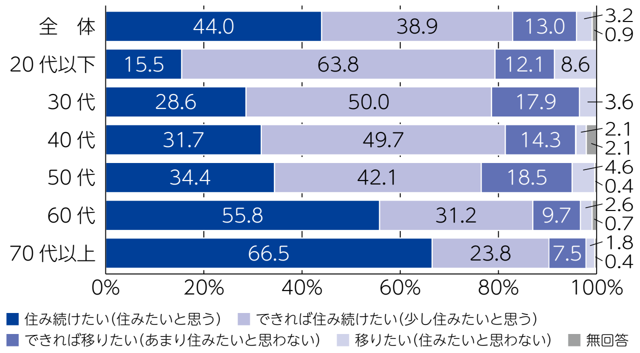
問 未来政策課　☎ 22-9620　FAX 22-9672

このアンケート調査は、第２次伊賀市総合計画第３次基本計画の各施策に対する市民の皆さんの「満足度」、「参画度」などを把握することで、現在行っている施策の分析を行うものです。市民の皆さんが普段の生活で感じていることを今後の施策の参考とします。

定住意識

Q．伊賀市に将来もずっと住み続けたいですか。または、住みたいと思いますか。

年齢区分別



【調査対象】
　市内在住、在勤、在学、または市外に在住で伊賀市に関わりがある満 18 歳以上の人

【調査期間】　２月 10 日～３月２日

【回答者数】　1,118 人

約８割が「住み続けたい」と回答　若者に選ばれるまちづくりを

「伊賀市に将来も住み続けたいか（または、住みたいと思うか）」といった定住意識について、約 83％の人が「住み続けたい（住みたいと思う）・できれば住み続けたい（少し住みたいと思う）」と考えていて、定住意識が高い結果となっています。

また、年齢区分別では、20 代以下と 30 代で、約８割が「住み続けたい（住みたいと思う）」と回答しています。引き続き、若い人たちの地域への誇りと愛着の醸成に取り組みます。

※ 38 施策の満足度と参画度の調査結果については、９月号に掲載します。

定額減税補足給付金（不足額給付）

お知らせ

申・問 生活支援課　☎ 22-9674　FAX 22-9661

令和６年分所得税および令和６年度個人住民税において、定額減税で減税しきれないと見込まれた人に対し、差額を調整給付金として令和６年度に支給を行いました。しかしながら、令和５年所得等を基にした推計額（令和６年分推計所得税額）を用いて算定したことなどにより、令和６年度調整給付に不足が生じた人がいます。そこで該当者に対して、その差額を不足額給付金として追加支給します。

◆令和７年度伊賀市定額減税補足給付金（不足額給付）Ⅰ

【対象者】　令和７年１月１日時点で伊賀市に住民登録がある人で、次の要件により給付支給額が増額した人
- ○令和５年中所得（推計所得）に比べて令和６年中所得（実際の所得）が減少したことにより、定額減税が引き切れなかった、または推計値の調整給付では足りなかった場合
- ○こどもの出生などにより、扶養親族が令和６年中に増加した場合
- ○調整給付後に控除追加などの税額修正が発生し、令和６年度個人住民税所得割が減少したため、住民税分の定額減税が引き切れなくなった場合

◆令和７年度伊賀市定額減税補足給付金（不足額給付）Ⅱ

【対象者】　令和７年１月１日時点で伊賀市に住民登録がある人で、次の要件をすべて満たす人
- ○定額減税前の令和６年分所得税および令和６年度個人住民税の所得割が非課税である人
- ○税制度上、扶養親族の対象外となる人（青色事業専従者・事業専従者（白色）の人、合計所得金額 48 万円超の人）
- ○低所得世帯向け給付（令和５年度非課税（７万円）、令和５年度均等割のみ課税（10 万円）、令和６年度新たな非課税・均等割のみ課税（10 万円））のすべてで対象世帯の世帯主・世帯員に該当していない人

※支給額や手続き方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

病院で一緒に働きませんか
上野総合市民病院職員募集

募集

申・問 ○上野総合市民病院病院総務課　☎ 41-0065　FAX 24-1565
○上野総合市民病院看護部　☎ 24-1111　FAX 24-1565

【募集人数】
- ○看護師：10 人程度
- ○介護福祉士：５人程度
- ○薬剤師：１人
- ○管理栄養士：１人
- ○作業療法士：１人
- ○言語聴覚士：１人
- ○医療事務専門職：若干名

【応募資格】

○看護師：
　①昭和 46 年４月２日以降生まれで、看護師免許を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人
　②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

○介護福祉士：
　①昭和 51 年４月２日以降生まれで、介護福祉士資格を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人
　②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

○薬剤師：
　平成３年４月２日以降生まれで、薬剤師免許を有する人または採用予定日までに取得見込みの人

○管理栄養士：
　昭和 56 年４月２日以降生まれで、管理栄養士免許を有する人または採用予定日までに取得見込みの人

○作業療法士：
　平成８年４月２日以降生まれで、作業療法士免許を有する人または採用予定日までに取得見込みの人

○言語聴覚士：
　平成３年４月２日以降生まれで、言語聴覚士免許を有する人または採用予定日までに取得見込みの人

○医療事務専門職：
　昭和 46 年４月２日以降生まれで、令和８年３月末時点で、100 床以上の病院での医療事務経験を５年以上有する人

【採用予定日】
- ○看護師・介護福祉士：12 月１日、令和８年２月１日、４月１日
- ○薬剤師・管理栄養士・作業療法士・言語聴覚士・医療事務専門職：令和８年４月１日

【勤務条件・賃金】　市の条例・規則による。

※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。

※託児所がありますので、こどもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】　上野総合市民病院

【選考方法】　適性検査・作文・面接

【試験日】
- ○看護師・介護福祉士：10 月３日、12 月５日、令和８年２月６日
- ○薬剤師・管理栄養士・作業療法士・言語聴覚士・医療事務専門職：９月５日

※時間など詳細は、応募者にお知らせします。

【応募方法】
　「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を持参または郵送（簡易書留）で病院総務課まで。申込書は上野総合市民病院病院総務課にあるほか、ホームページからダウンロードできます。

【応募期限】
　各試験日の 14 日前の午後５時 15 分まで（土・日曜日、祝日と 12 月 29 日から１月３日までを除く。）

※必着

看護師　介護福祉士

薬剤師・管理栄養士・作業療法士・言語聴覚士・医療事務専門職

ナースのためのカムバックセミナー

【と　き】　９月 16 日㈫・17 日㈬　午前９時～午後３時

【ところ】　上野総合市民病院

【内　容】
- ○１日目：感染予防対策、看護技術（採血・点滴静注・血糖測定・吸引）、医療機器の取り扱い、救急蘇生法
- ○２日目：病棟実習（看護業務体験）

【対象者】
　看護師免許取得の人、育児休職後の復職を考えている人など

※令和８年３月末までに取得予定の人も参加できます。

【申込方法】
　住所・氏名・年齢・電話番号を看護部まで

※託児が必要な人は、申し込み時にお申し出ください。

【申込期限】　９月８日㈪

くらしの情報

くらしに関わる催しやお知らせなどを掲載しています。最新の情報は市ホームページをご覧ください。二次元コードから詳しい情報を見ることができます。

※特に記載がない催しは無料・申込不要

イベント・募集

定例応急手当講習会

◆普通救命講習Ⅲ（3時間）

【と　き】 9月17日(水)
午後1時30分～4時30分

【内　容】 乳児（1歳未満）、小児（1歳以上およそ16歳未満）に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法

◆普通救命講習Ⅰ（3時間）

【と　き】 9月30日(火)
午後1時30分～4時30分

【内　容】 成人に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法

【ところ】
消防本部　3階研修室

【対象者】
市内在住・在勤・在学の中学生以上

【定　員】 各先着30人

※定員になり次第、締め切ります。

【申込方法】
申込フォーム・電話

※団体での申し込みは事前に電話でご相談ください。

申込フォーム

【申込期限】 各講習日の1週間前まで

申・問 伊賀消防署管理課
☎24-9106　FAX 24-3544

大山田ふるさと夏まつり

【と　き】 8月15日(金)　午後6時～

【ところ】 大山田せせらぎ公園

【内　容】 創作花火、打ち上げ花火、その他各種団体の出店　など

問 大山田ふるさと夏まつり実行委員会事務局（山田地区市民センター）
☎／FAX 47-1777

認知症カフェ

時間内の出入りは自由です。

午前10時30分以降は、簡単な体操やゲームなどを行います。

◆いがオレンジカフェ

【と　き】 8月19日(火)
午前10時～11時30分（受付時間）

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム

問 地域包括支援センター
☎26-1521　FAX 24-7511

◆オレンジカフェあやま

【と　き】 8月20日(水)
午前10時～11時30分（受付時間）

【ところ】 阿山保健福祉センター
1階ホール

問 地域包括支援センター
東部サテライト
☎45-1016　FAX 45-1055

第2回おおやまだ人権大学講座 in ライトピア

【と　き】 8月19日(火)
午後7時30分～9時

【ところ】
ライトピアおおやまだ　ホール

【内　容】
○演題：「自分らしく生きるために～伊賀で実現できた僕らの生活～」
○講師：僕らの移住生活
加納克典さん　嶋田全宏さん

【定　員】 80人程度

【申込方法】 当日までに氏名、電話番号を下記まで

申・問 ライトピアおおやまだ
☎47-1160　FAX 47-1162
✉raitopia@city.iga.lg.jp

離乳食教室

【と　き】 9月30日(火)
午前10時～11時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀
4階多目的室・調理実習室

【内　容】 離乳食前期（はじめて～2回食）の話、調理・試食

【定　員】 9人
（先着6人まで託児あり）

【申込方法】 参加する保護者の氏名・住所・電話番号、こどもの氏名・生年月日、託児の有無を下記まで

【申込受付開始日】
8月27日(水)　午前9時

申・問 子育て支援室
☎22-9665　FAX 22-9666

認知症の人と家族の会「伊賀地域つどい・交流会」

【と　き】 8月26日(火)
午後1時30分～4時

【ところ】 本庁舎　5階会議室502

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

問 地域包括支援センター
東部サテライト
☎45-1016　FAX 45-1055

広告

未来への約束を、公正証書が守ります！
終活 ①遺言、②財産管理等委任契約、③任意後見契約、④死後事務委任契約、⑤尊厳死宣言
離婚 ①養育費支払、②財産分与、③年金分割合意など
伊賀上野公証役場　伊賀上野公証役場 検索
三重県伊賀市上野丸之内28番地　ラフォーレビル3階
電話0595-23-6549（上野市駅から徒歩2分）

welment 特定非営利活動法人 ウェルメント
障がいがある方の自立支援を行っています
在宅ワークOK！
週1日～利用可能！
就労継続支援B型事業所　工賃500円～
まずはお気軽にご相談ください♪
当社マスコットキャラクター ウルトラ
本社事務所：〒528-0061 滋賀県甲賀市水口町笹が丘1-59　0748-65-1177

人権啓発パネル展

◆人権政策課　人権啓発パネル展
「平和を求めて」「原爆と人間展」

【と　き】 8月1日(金)～28日(木)

【ところ】
○本庁舎1階市民スペース
○本庁舎3階
○伊賀上野銀座商店街ギャラリー

※本庁舎1階市民スペース、伊賀上野銀座商店街ギャラリーは8月15日(金)まで

「原爆と人間展」

【と　き】 8月1日(金)～15日(金)

【ところ】
○西柘植地区市民センター
○島ヶ原支所
○阿山保健福祉センター
○大山田図書室
○青山複合施設 アオーネ

問 人権政策課
☎22-9683　FAX 22-9641

◆寺田市民館　じんけんパネル展
「原爆展」

【と　き】 8月5日(火)～28日(木)

※開館延長日　5日(火)、19日(火)
（午後7時30分まで）

【ところ】
寺田教育集会所　第1学習室

問 寺田市民館　☎／FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展
「原爆と人間（三重県原爆被災者の会）」

【と　き】 8月5日(火)～22日(金)

※開館延長日　7日(木)、21日(木)
（午後7時30分まで）

【ところ】 いがまち人権センター

問 いがまち人権センター
☎45-4482　FAX 45-9130

義援金受付中

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】
○本庁舎　1階市民スペース
○各支所（上野支所を除く。）

問 医療福祉政策課
☎26-3940
FAX 22-9673

認知症サポーター養成講座

「認知症サポーター」とは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守りサポートする応援者のことです。あなたも認知症サポーターになりませんか？

※10人以上の団体を対象に随時「認知症サポーター養成講座」を実施しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

【と　き】 9月25日(木)
午後2時～3時30分

【ところ】
ハイトピア伊賀　4階多目的室

【定　員】 先着20人

【申込方法】
電話、申込フォーム

【申込受付開始日】
8月8日(金)

申込フォーム

申・問 地域包括支援センター
南部サテライト
☎52-2715　FAX 52-2281

がん患者と家族のおしゃべりサロン in 伊賀

【と　き】 9月4日(木)
午後1時30分～3時

【ところ】
ハイトピア伊賀　5階学習室2

【対象者】 がん患者・家族など

【申込方法】 電話

申・問 三重県がん相談支援センター
☎059-223-1616
FAX 059-202-5911

令和7年度途中入所児を募集します

10月・11月・12月から保育所の利用を希望する人は、次のとおりお申し込みください。

【対象者】 0～5歳児の年度途中入所を希望する保護者

【申込方法】 申請書類を下記まで

【申込期限】 8月25日(月)

申・問 保育幼稚園課
☎22-9655　FAX 22-9646

大人の読書会

「読書会」とは、事前に課題本を読んで、その本の内容や感想などを自由に話し合う場です。

【課題本】
『ようこそ、ヒュナム洞書店へ』
（ファン・ボルム／著）

【と　き】 9月7日(日)
午前10時～11時30分

【ところ】 上野図書館　視聴覚室

【定　員】 先着10人　※18歳以上

【申込方法】 窓口・電話

【申込期間】
8月17日(日)～9月7日(日)

※定員に達していなければ、当日参加もできます。課題本未読でも、他の参加者の感想を聞きたい、読書会の雰囲気を楽しみたいなど、見学のみの参加もできます。

申・問 上野図書館
☎21-6868　FAX 21-8999

にぎわい忍者回廊イベント〈パネル展〉

◆読売新聞が伝えた1970年大阪万博を紙面パネルで振り返る

55年前の1970年、6,421万人が訪れた万国博覧会。

当時を知る人には懐かしく、当時を知らない若い世代には歴史に残るこの博覧会を、新聞紙面を通して体験していただけるパネル展です。

また、上野図書館では、特集展示「1970年から現在、そして未来へ」を併催します。

【と　き】 9月3日(水)～29日(月)
午前9時～午後6時

【ところ】
旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE（サカクラベース）
1階北側フロア

問 上野図書館
☎21-6868　FAX 21-8999

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

問 障がい福祉課
☎22-9657　FAX 22-9662
✉shougai@city.iga.lg.jp

連続講座「持続可能な団体運営について」

◆第1回「担い手発見！多様な人が担う持続可能な団体活動」

多くの市民活動団体が抱える課題である「担い手不足」。市民活動やボランティア支援に長年携わる専門家から、活動したい多様な人が持続可能な形で参加できる仕組みづくりを学びます。

【と　き】 8月27日㈬
午後3時～4時30分
（受付：午後2時30分～）

【ところ】
ゆめぽりすセンター　2階大会議室

【講　師】
ボランティアコーディネーター
青山　織衣さん

【対象者】
○団体活動の仲間を増やしたい人
○活動を長続きさせたい人
○団体の活動をさらに発展させたい人
○活動団体を立ち上げようと考えている人　など

【定　員】 先着30人程度

【申込方法】 申込フォームまたは氏名・連絡先を下記まで

申込フォーム

【申込期間】
8月1日㈮～22日㈮

申・問 市民活動支援センター
☎22-1511　FAX 22-0317
✉igaskc@ict.ne.jp

お盆の歯科診療

急な歯の痛みや腫れなど、どうしても我慢できないときは、次の歯科医院で診察を受けることができます。

受診する前に必ず電話で確認し、健康保険証などを忘れずに持参してください。

【とき・ところ】 診療時間はいずれも午前9時～午後5時

○**8月13日㈬**
SPT 矢谷歯科口腔医院
（上野忍町 2590-3）
☎21-0834

○**8月15日㈮**
村田歯科医院（柘植町2296）
☎45-2025

問 医療福祉政策課
☎22-9705　FAX 22-9673

大山田こども園 令和8年度1号認定説明会

令和8年度から1号認定として入園を希望する人を対象に説明会を開催します。

※1号認定とは、こどもの年齢が3～5歳で、保育の必要性の事由を問わず、認定こども園の幼稚園枠を利用する場合の認定です。

【と　き】 9月8日㈪
午前10時～11時

【ところ】
大山田こども園　遊戯室　（平田7）

【対象者】
令和2年4月2日～令和5年4月1日生まれの未就学児とその保護者（3～5歳児クラス対象）

【申込方法】 電話

※0～2歳児クラスの入園希望者の園見学については随時受け付けています。

申・問 大山田こども園
☎46-0008

伊賀流忍者体験施設 オープン記念内覧会

「伊賀市にぎわい忍者回廊整備事業」の一つである「伊賀流忍者体験施設」が、8月27日㈬にオープンします。

オープンに先立ち、市民の皆さんに施設の概要をご覧いただける内覧会を開催します。

詳しくは市ホームページをご覧ください。

【と　き】 8月24日㈰
①午後1時～
②午後2時15分～
③午後3時30分～
④午後4時45分～

【ところ】
伊賀流忍者体験施設

【対象者】
小学生以上で市内在住・在勤・在学の人

【定　員】 120人（各回30人）

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】
申込フォーム

申込フォーム

【申込期間】
8月1日㈮～15日㈮　午後5時

問 観光振興課
☎22-9670　FAX 22-9695

幼稚園入園説明会

幼稚園へ入園をお考えの人に、園の特色や教育方針、園での1日の生活などを説明します。

◆白鳳幼稚園
（上野伊予町1067-1）
8月23日㈯
午前10時30分～11時30分
（受付：午前10時～）

※参加を希望する人・託児（2歳以上）を希望する人は、8月4日㈪～20日㈬の間に電話でお申し込みください。（8月13日㈬～15日㈮および土・日曜日を除く。）

※都合がつかない場合は、個別の案内も可能です。園にお問い合わせください。

※入園申込期間：9月18日㈭～10月3日㈮

申・問 白鳳幼稚園
☎21-0091

◆桃青の丘幼稚園
（上野丸之内177-1）
9月7日㈰
午前10時～11時30分
（受付：午前9時30分～）

※詳しい教育内容については、桃青の丘幼稚園のホームページにも掲載しています。

※託児（1歳以上）を希望する場合は、8月18日㈪～29日㈮の間に申込フォームまたは電話でお申し込みください。

申込フォーム

※入園申込開始日：9月7日㈰

申・問 桃青の丘幼稚園
☎26-5770

ふるさと応援寄附金

返礼品協力事業者を募集しています

問 商工労働課
☎22-9669　FAX 22-9695
✉furusato@city.iga.lg.jp

上野同和教育研究協議会 第40回研究大会

「差別のない明るい市民社会の実現をめざして」をテーマに、基調提案・講演会のほか、教育現場からの実践報告や社会現場での啓発など取り組みの報告に関わる研究協議などを行います。

【と　き】 9月6日　（土）
○**全体会**：午前9時45分～正午
○**分科会**：午後1時40分～4時

【ところ】
○**伊賀市文化会館**（全体会・分科会）
○**崇広中学校**（分科会）
○**伊賀白鳳高校**（分科会）

【内　容】
○**演題**：上野同和教育研究協議会研究大会が40年を迎え　今思うこと
○**講師**：部落解放同盟三重県連合会
執行委員長　松岡　克己さん

【定　員】 500人程度

【申込方法】 電話（当日参加も可）

申・問 ○**上野同和教育研究協議会**
☎51-5994
（午前8時30分～午後5時）
○**生涯学習課**
☎22-9679

伊賀市役所 本庁舎 8月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

◆4階市民ミニギャラリー
○美術の教室「アーティハル」作品展

◆1階玄関横
○伊賀市寄贈作品展示
写真「流線（りゅうせん）」　石原　健哉

○いけばな（伊賀華道協会）

※都合により展示物が変わる場合があります。
※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

問 文化振興課
☎41-0400
FAX 22-9694

身近な川で自然観察をしよう

◆わたしたちが簗瀬（やなせ）水路でみつけたモノ（まち歩きと地図つくり）

【と　き】 10月4日㈯
午後1時～3時45分

【ところ】 名張（旧町を縦横に流れる水路をめぐります。）

【定　員】 先着16人

【対象者】
小学生～中学生（小学校2年生以下は保護者同伴）

◆プランクトン観察会

【と　き】 10月12日㈰
午前10時～午後12時

【ところ】 ゆめが丘上野南公園・ゆめテクノ伊賀

【定　員】 先着30人

【対象者】
小学生以上（小学生は保護者同伴）

◆島ヶ原と西山の28災害地を歩く

【と　き】 11月8日㈯
午前9時30分～午後3時30分

【ところ】 島ヶ原

【定　員】 先着25人

【対象者】
小学生以上（小学生は保護者同伴）

【応募開始】 9月10日㈬

※木津川上流河川事務所ホームページの申込フォームよりお申し込みください。

申・問 木津川上流管内河川レンジャー事務局（(一社) 近畿建設協会）
☎0742-33-1300
FAX 0742-34-1482

くらしの情報をイチ早くお届け！
伊賀市
LINE
公式アカウント
友だち募集中
二次元コードから友だち追加▼

伊賀市戦後80年 平和の集い

今年は、広島市・長崎市へ原爆が投下され、太平洋戦争（アジア・太平洋戦争）が終戦してから80年の節目の年です。この年を契機として、戦争をなくすことや平和の大切さを伝えていくことを再度確認し、次の世代へ思いを紡いでいきましょう。

【と　き】 9月23日㈫・㈷
午前9時30分～
（受付：午前9時～）

『午前の部』
○午前9時30分～
中学生広島派遣団・北方領土現地視察派遣団　派遣報告
○午前11時～
高校生平和大使　活動報告・講話

『午後の部』　※事前予約制
○午後1時～
市内戦争遺跡フィールドワーク
（借り上げバスで市内の戦争遺跡を巡ります。熱中症対策をお願いします。）
○午後4時頃　解散

【ところ】
（午前の部）**ハイトピア伊賀**
（午後の部）
集合場所：**上野西小学校グラウンド**

【申し込み】
午後の部（フィールドワーク）は事前予約制となります。参加を希望する人はお申し込みください。

○**定員**　先着40人
○**申込方法**
電話、ファックス、申込フォーム

申込フォーム

○**申込期間**
8月20日㈬　午前9時～

申・問 人権政策課
☎22-9683　FAX 22-9641

上野総合市民病院 外来診療担当表

問 上野総合市民病院医療事務課
☎24-1111　FAX 24-2268

お知らせ

夜間タクシー実証運行を行います

住民や観光客の夜間の移動需要を検証するため、上野市駅前にタクシーを待機させる実証事業を行います。

利用方法は待機しているタクシーに乗車するほか、電話やタクシーアプリで呼ぶことができます。乗車場所が伊賀市内であれば、どなたでもご利用いただけます。

※日時を指定しての利用はできません。

※待機車両は、月曜日から木曜日は1台、金曜日から日曜日と、祝日は2台です。車両台数に限りがあるため、対応できない場合もあります。

【と　き】
8月7日(木)～令和8年1月31日(土)
午後8時30分～11時

【料　金】　タクシー運賃に準じる。

問 ○事業に関すること
公共交通課
☎22-9663
○利用に関すること
三重県タクシー協会
（三重近鉄タクシー株式会社）
☎21-0033

考えよう！環境のこと
～自宅などの蛍光ランプ（蛍光灯）のLED化をお早めにご検討ください～

「水銀による環境の汚染の防止に関する法律施行令の一部を改正する政令」が令和6年12月24日に閣議決定されました。

それに伴い、住宅や街路灯などで使用されている一般照明用蛍光ランプ(蛍光灯）の製造・輸出入は、令和7年末から9年末までに段階的に廃止することが決まっています。

自宅などで蛍光ランプ（蛍光灯）を使用している場合は、計画的にLED化を進めるようご検討ください。なお、廃止期限後も在庫品の流通・販売や既製品の継続使用は可能ですが、継続して使用する場合には、在庫切れになる前に必要数を調達するなど準備をしましょう。

詳しくは経済産業省ホームページのお知らせをご確認ください。

問 環境政策課
☎22-9624　FAX 22-9641

恒久平和を祈念し黙とうをお願いします

市では恒久平和を願い、広島市と長崎市への原爆投下時刻と全国戦没者追悼式の日の正午にサイレンを鳴らします。

このサイレンを合図に、原爆や戦争の犠牲となられた方々のご冥福をお祈りし、永久に平和が確立されることを願い、1分間の黙とうを捧げます。皆さんのご賛同をお願いします。

【サイレンの吹鳴時刻】
○8月6日(水)　午前8時15分
○8月9日(土)　午前11時2分
○8月15日(金)　正午

問 ○人権政策課
☎22-9683　FAX 22-9641
○医療福祉政策課
☎26-3940　FAX 22-9673

子育てガイドブック「伊賀流未来応援の術」

伊賀市子育てガイドブック「伊賀流未来応援の術」には、地域の子育て支援サービスや保育施設の情報、育児に役立つヒントなど、子育てに関する情報が豊富にあり、育児に関する疑問や不安を解消するための実践的なアドバイスが満載です。

子育てする人にとって、この子育てガイドブックが力強いパートナーとなることを願っています。ぜひ、お役立てください。

ガイドブックをお求めの際は、こども政策課窓口（本庁舎2階）までお越しください。（1人につき1部配布します。）

※在庫がなくなり次第、配布は終了となります。

問 こども政策課
☎22-9654　FAX 22-9646

食生活改善推進員養成講座参加者募集

食生活についての正しい知識を身につけ、健康づくりに役立ててみませんか。養成講座を修了後は「食生活改善推進員」として、栄養や食事についての学習会や調理実習など、地域で活動できます。

【と　き】
9月19日(金)、10月29日(水)、
11月21日(金)、12月19日(金)、
令和8年1月20日(火)、
2月17日(火)
午前10時～午後3時
（9月19日、11月21日、1月20日は午後1時30分～4時）

【ところ】　ハイトピア伊賀
4階多目的室・調理実習室

【対象者】
市内在住で、全6回受講でき、修了後に伊賀市食生活改善推進協議会に入会できる人

【料　金】
○初回2,600円(テキスト代)
○調理実習食材料代　1,500円
（500円×3回）
○その他別途費用あり

【定　員】　先着15人

※応募数が10人に満たない場合は実施しません。

【申込方法】　住所・氏名・生年月日・電話番号を下記まで

【申込期間】　8月12日(火)～29日(金)

申・問 健康推進課
☎22-9653　FAX 22-9666
✉kenkousuishin@city.iga.lg.jp

10言語対応「広報いが」デジタルブックで配信中！

問 広聴広報課
☎22-9636　FAX 22-9672
✉koho@city.iga.lg.jp

中学校卒業程度認定試験

中学校を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかを認定するために国が行う試験です。合格者には高等学校の入学資格が与えられます。

【と　き】　10月16日(木)
午前10時～午後3時40分

【ところ】
三重県庁　講堂棟3階131会議室
（津市広明町13）

【対象者】
病気などのやむを得ない理由により、義務教育諸学校への就学を猶予または免除された人など

【申込方法】
三重県教育委員会事務局高校教育課から受験案内を受け取り、添付の封筒を使用し、必要な書類を文部科学省宛に簡易書留で郵送

【申込期間】　8月29日(金)消印有効

申・問 三重県教育委員会事務局
高校教育課キャリア教育班
☎059-224-2913

1年に1回健康診査を受けましょう！

◆国民健康保険特定健康診査
◆後期高齢者健康診査

対象の人に受診券を送付しています。使用期限は11月30日(日)です。期限までに医療機関等を予約し、忘れずに受診しましょう。

期限が近づくと予約が取りづらくなります。早めの受診をお勧めします。

【対象者】
国民健康保険被保険者、後期高齢者医療制度被保険者

問 保険年金課
☎22-9659　FAX 26-0151

市有地の売払い・一時貸付物件のご案内

事業で利用・活用する見込みがない土地などを、一般競争入札などの方法により売却・貸付しています。最新の物件情報は、市ホームページをご覧ください。

問 資産経営課
☎22-9690　FAX24-2440

電話リレーサービス

電話リレーサービスとは、聴覚や発話に困難のある人と、きこえる人との会話を通訳オペレータが「手話」または「文字」と「音声」を通訳することにより、電話で即時双方向に24時間･365日つながるサービスです。緊急通報にも対応し、いつでも連絡を取り合うことができます。

登録方法や料金など詳しくは、(一財)日本財団電話リレーサービスのホームページをご覧ください。

問 (一財)日本財団電話リレーサービス
☎03-6275-0912
FAX 03-6275-0913

自衛官採用試験情報

【問い合わせ】
自衛隊三重地方協力本部伊賀地域事務所
☎21-6720

「芭蕉クン」をご活用ください！

「芭蕉クン」イラストが申請により自由にご利用いただけます。

▲詳しくはこちら

問 文化振興課
☎22-9621

伊賀市でくらす外国人のための生活ガイドブック

市役所での手続きや生活情報が書いてあります。

問 多文化共生課
☎22-9702

特別障害者手当・障害児福祉手当・特別児童扶養手当

◆現況届を提出してください

特別障害者手当・障害児福祉手当・経過的福祉手当・特別児童扶養手当を受給している人は、受給資格確認のために現況届の提出が必要です。

8月上旬に対象者へ必要書類を送付しますので、必ず提出してください。期日までに提出がないと、受給資格があっても引き続き手当を受けることができません。

【提出期間】
8月12日(火)～9月11日(木)
※土・日曜日、祝日を除く。

【提出先】　障がい福祉課・各支所
（上野支所を除く。）

◆特別障害者手当

【月　額】　29,590円

【対象者】　20歳以上で、身体・知的・精神に著しく重度の障がいがあり、日常生活で常時特別な介護を必要とする在宅の人

◆障害児福祉手当

【月　額】　16,100円

【対象者】　20歳未満で、身体・知的・精神に重度の障がいがあり、日常生活で常時特別な介護を必要とする在宅の人

◆特別児童扶養手当

【月　額】
○1級56,800円
○2級37,830円

【対象者】　身体や精神に障がいがある20歳未満の子を養育している父か母、または父母にかわって子を養育している人

※各手当ともに一定額以上の所得があるなどの場合は支給されません。詳しくは、ホームページを確認いただくか、下記までお問い合わせください。

問 障がい福祉課
☎22-9656　FAX 22-9662
✉shougai@city.iga.lg.jp

伊賀市ミュージアム 青山讃頌舎

図書館だより

問 上野図書館
☎ 21-6868　FAX 21-8999

司書のおすすめ

■一般書
『ゆびのさきにかわいいみどり
ベランダで豆盆栽鉢で楽しむ』
ayumitt ／著（オレンジページ）

小さな鉢の中で芽吹く新芽、そっと咲く花、季節とともに色づく葉…。ゆびさきでつまめるほどの小さい鉢に納まる愛らしい植物たちを写真で紹介。飾り方、管理の方法、日々のケア、植え替え方法なども掲載。（TRC MARC より）

■児童書
『グリーンインフラって何だろう？
自然と共生する社会づくりをさぐろう』
福岡 孝則／監修（PHP 研究所）

■絵　本
『ごあいさつのおやくそくだもの』
きだに やすのり／作、わたなべ あや／絵（あかね書房）

■いがし電子図書館
『マンガでわかる！小学生のためのスマホ･SNS防犯ガイド』
佐々木 成三／監修、ぽぽこ／漫画（主婦と生活社）

スマホや SNS は人とつながる便利な道具ですが、犯罪やトラブルに巻き込まれる危険もあります。この本では、小学生が安全にスマホや SNS を使うために知っておきたい知識やルール、トラブルへの対処法などをわかりやすく紹介しています。

図書館からのお知らせ

郷土の歴史夜咄会

伊賀の文化・歴史について語ります。
【と　き】　8 月 22 日㈮　午後 6 時～ 7 時 30 分
【ところ】　ハイトピア伊賀　5 階多目的大研修室
【テーマ】　太平洋戦争と伊賀
【講　師】　「佳麗蔵文庫」主　北出 楯夫さん
※ご来場の際は、上野図書館駐車場または公共交通機関をご利用ください。

上野図書館臨時休館のお知らせ

令和 8 年 4 月に上野図書館が旧上野市庁舎 SAKAKURA BASE 内に移転し、新図書館として開館します。開館準備期間にあたる 5 カ月間、上野図書館は臨時休館します。その期間利用できるサービスなどについては、広報いが 10 月号に掲載します。
【臨時休館期間】　11 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

8 月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。（30 分～ 1 時間程度）

と　き	ところ	催物（読み手）
9 日㈯ 10：30 ～	上野図書館	おはなしの会（みなみ風）
	大山田図書室	おはなしたいむ（きらきら）
19 日㈫ 10：30 ～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
20 日㈬ 10：30 ～	上野図書館	えほんの森（よもよも）
27 日㈬ 10：30 ～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会

いがし電子図書館
上野図書館 LINE 公式アカウント
友だち募集中

児童扶養手当の現況届

児童扶養手当を受給している人は、引き続き手当を受ける要件を満たしているか確認するため、毎年現況届の提出が必要です。
8 月上旬に届く通知を確認してください。

◆児童扶養手当現況届
提出時に内容の確認などを行いますので、受給者本人がこども政策課または各支所（上野支所を除く。）で手続きをしてください。
【提出期間】　8 月 1 日㈮～ 29 日㈮
午前 8 時 30 分～午後 5 時
（木曜日のみ午後 7 時 30 分まで）
※土・日曜日、祝日を除く。
※提出がない場合は、11 月分以降の手当が受けられません。
※子育て包括支援センター（ハイトピア伊賀）では受け付けできません。
申･問 こども政策課
☎ 22-9677　FAX 22-9646

消費生活相談窓口

悪質商法や契約トラブルなど消費生活で困った時は、ひとりで悩まず、消費者ホットライン ☎188 まで気軽にご相談ください。

創業スクール 2025

【と　き】
9 月 13 日・20 日・27 日・10 月 11 日・18 日
※すべて土曜日、
午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分
【ところ】
ゆめテクノ伊賀　テクノホール
（ゆめが丘 1-3-3）
【内　容】
創業を成功させるポイントなど開業基礎知識の習得とビジネスプランを作成
【対象者】
伊賀地域で創業を考えている人・創業して間もない人
【料　金】　5,000 円
【定　員】　先着 20 人
【申込方法】
住所・氏名・年齢・電話番号を下記まで
申込期限　9 月 3 日㈬
申･問 伊賀市商工会　大山田支所
☎ 47-0321　FAX 47-0324

令和 8 年 4 月 1 日採用 伊賀市職員募集

【後期日程　募集職種】
○事務職（初級）
○事務職〔多文化共生推進〕
○土木技術職（初級）
○上下水道事業技術職（初級）
○消防職（上級・初級）
○消防職〔救急救命士〕（上級・初級）
【申込期限】
8 月 29 日㈮　午後 5 時 15 分
【1 次試験】（消防職以外）
○と　き　8 月 8 日㈮～ 9 月 22 日㈪
○ところ　リクルートテストセンター
※ 9 月 21 日㈰のみ本庁舎での受験も選択できます。
【1 次試験】（消防職）
○と　き　9 月 21 日㈰
○ところ　消防本部など
【最終合否発表】　11 月下旬（予定）
受験資格や試験内容など詳しくは、市ホームページや本庁舎などに備えつけの募集要項をご確認ください。
問 人事課
☎ 22-9605　FAX 22-9742

スポーツの力 ～する・みる・ささえる～

地元チームを現地で応援しよう

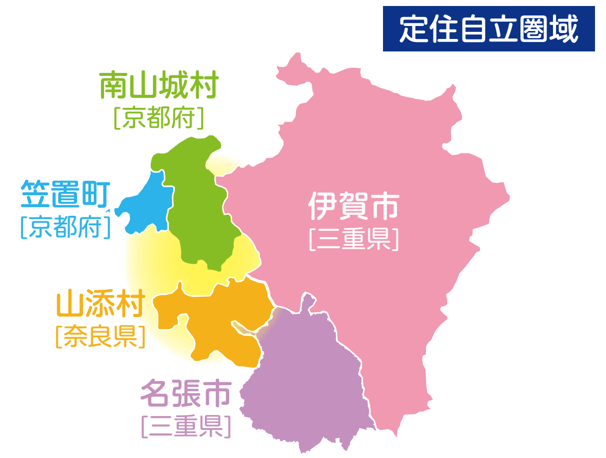
皆さんは普段どのような方法でスポーツを「みる」ことが多いでしょうか。テレビやインターネットの生中継で応援したり、地元で開催されるスポーツ大会に出向き観戦を楽しむ人もいると思います。毎年 11 月に開催される伊賀上野シティマラソンでは、沿道から多くの皆さんに応援してもらうことで、ランナーは元気をもらっています。
また、伊賀市には地元を拠点に活動するチームがいくつかあります。女子サッカーチーム「伊賀 FC くノ一三重」はもちろん、近年では 3 人制バスケットボール 3 × 3 のプロチーム「MIE SHINOBI GATHERS」が全国のチームとしのぎを削っています。
地元伊賀で開催される試合もありますので、ぜひ現地で観戦してみてください。そこでしか味わえない臨場感が待っています。「みる」スポーツを通して、新たな体験をしてみませんか。

問 スポーツ振興課
☎ 22-9635　FAX 22-9694
✉ sports@city.iga.lg.jp

伊賀城和（伊賀・山城南・東大和）定住自立圏ニュース

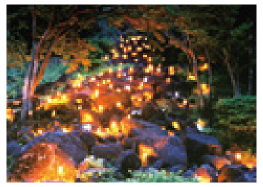
伊賀城和 定住自立圏 IGAJOWA

伊賀市は、京都府笠置町・南山城村・奈良県山添村・三重県名張市と定住自立圏形成協定を締結し、医療や防災、観光などの事業に連携して取り組んでいます。
この圏域は、府県境にありながら、従来から買い物、医療、仕事、文化、スポーツなどの生活において つながりがあり、圏域外に誇れる結びつきの強い地域となっています。
圏域を構成する市町村がイチ押しのスポットなどを紹介します。



山添村

神野山鍋倉渓のライトアップ



山添村の神野山山腹にある「鍋倉渓」がライトアップされます。
まるで天の川のような幻想的な表情を見せてくれる夏の鍋倉渓を一度訪れてみませんか。

【と き】 7月20日(日)～8月31日(日)
【ところ】 鍋倉渓（山添村大字大塩）

○星空のつどい 2025

出店や演奏会など、多数のイベントを予定しています。ぜひご来場ください。

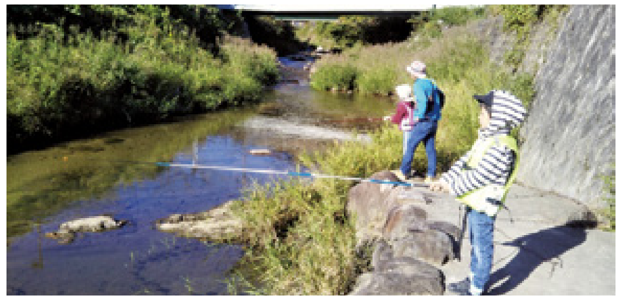
【と き】 8月2日(土) 午後3時30分～
【ところ】 森林科学館前（山添村大字伏拝）
問 神野山観光協会
✉ fpkonoyama@gmail.com
（「星空のつどい」のみ問い合わせ可）

笠置町・南山城村

京都きづ川アクティビティキャンペーン

相楽東部未来づくりセンター主催の「京都きづ川アクティビティキャンペーン」（10月～12月）が開かれます。
南山城村では、高山ダムカヤック（1人乗り・2人乗り）体験やファミリーラフティングボート体験、高山ダム堤内探検ツアーを予定しています。
笠置町では、ファミリー体験やボルダリング体験、カヌースクールを予定しています。
このキャンペーンは、相楽東部地域の豊かな資源を生かした体験や探検ツアーを通して、交流人口の拡大や地域活性化につなげることを目的に開かれるもので、日常を離れた大自然の中、どなたでも楽しんでいただける内容となっています。
募集開始は9月上旬を予定しています。詳しくはホームページをご覧ください。

問 相楽東部「ひと・企業」誘致促進協議会
（相楽東部未来づくりセンター）
☎ 0743-95-2155



公共交通を利用しましょう

公共交通機関で大阪・関西万博へ行こう

大阪・関西万博では、国連が掲げる持続可能な開発目標「SDGs」への取り組みが積極的に行われています。
例えば、エネルギー、資源、食料など多岐にわたる分野で「SDGs」の目標達成をめざすプロジェクトの展開や、多様性を尊重するデザインが導入されています。
特に、公共交通の分野では、バスの脱炭素化が注目されており、会場へのアクセスを担うバスに、電気バスや燃料電池バスを積極的に導入し、温室効果ガスの排出量を削減する取り組みが行われています。
また、会場には、混雑緩和などの対策でマイカーの乗入れができないため、徒歩や自転車のほか公共交通機関（電車、シャトルバスなど）を利用する必要があります。
公共交通機関で大阪・関西万博へ行くことも、地球環境に配慮した「SDGs」の取り組みの一つです。この機会に、公共交通機関で大阪・関西万博へ行ってみてはいかがでしょうか。

問 公共交通課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば となりまち 伊賀 甲賀 亀山 い・こ・か

甲賀市

甲賀市のイベント情報は「イベント情報集約サイト」でチェック！

甲賀市内で開催されるイベントの最新情報は、「甲賀市イベント情報集約サイト」でまとめて確認できます。
祭りや体験イベント、マルシェなど、さまざまな催しをジャンルや日付で絞り込んで探すことができます。
8月以降も甲賀市では、祭りやイベントが盛りだくさんです。
気になるイベントを見つけて、甲賀市にお出かけください。
「イベント情報集約サイト」は、甲賀市ホームページの「便利なサービス」からもチェックできます。

問 甲賀市秘書広報課 ☎ 0748-69-2101

亀山市

亀山市納涼大会

灯りがともった「ボンボリ」を持って踊る市民総踊り「灯おどり」は亀山の夏の風物詩です。
今年は亀山市市制施行20周年を記念して、スカイランタンの打ち上げを行い、夜空に浮かぶスカイランタンの下、灯おどりや竹あかりの灯りが揺らめく幻想的な空間が楽しめます。ぜひご来場ください。

【と き】 8月11日(月・祝) 午後5時～8時45分
※小雨決行、荒天中止
※スカイランタンの打ち上げは午後8時30分～
【ところ】 亀山公園芝生広場一帯
【アクセス】 ○「JR亀山駅」より徒歩約15分
○名阪国道「亀山IC」から車で約10分
※臨時駐車場（西野公園、市文化会館）から無料シャトルバスあり

問 亀山市納涼大会実行委員会事務局
（亀山市商工観光課観光・地域ブランドグループ内）
☎ 0595-84-5074

伊賀の歴史余話 42

昭和17年、戦地での日記より

太平洋戦争の終戦から80年が過ぎました。記憶の風化が叫ばれるなか、近年注目されているのが、日記や手紙などのエゴ・ドキュメントと呼ばれる歴史資料です。そこには、私的な文書だからこそ知り得る戦時下を生きた人びとの本音が語られています。今回は、戦争の最前線にいた兵士の日記を紹介します。

大正7（1918）年に上野忍町で生まれた森藤久利は、昭和17（1942）年1月、駆逐艦「追風（おいて）」の電信兵として、連合艦隊の拠点が置かれることになる南太平洋のトラック島（現チューク諸島）にいました。そんな彼のもとに日本から日記帳が届きます。『折角はるばると内地から送ってきた懐かしい日記帳であって見れば、書かざるを得ない』と書き始めた日記には、軍隊での生活が生々しく記されています。

過酷で、時に理不尽な軍隊生活における数少ない楽しみは、妻や故郷から届く手紙でした。それでも自室で一人になった時に襲いくる不安には『故国の誰彼の古い郵便物を拡げてみたりして気分をまぎらわせてみるものの全くどう仕様もない』と記しています。

彼がいた場所は、目の前で艦船が沈み、仲間が敵弾に倒れる紛れもない戦場だったのです。日記には『万歳の声に送られて上野を発った日。今日感激と云ふ程のものからは余りに遠い感情』といった言葉も見られます。日記からは、郷里を離れた日に思いを巡らせ、現実と葛藤する姿が浮かびます。

そして、ふと将来に思いをはせて『再び和平廻り来るの日かかる南の地に遊ぶことのありやなしや』と書き残した彼は、昭和20（1945）年3月、輸送艦で沖縄へ向けて出撃中に帰らぬ人となりました。彼が戦地で紡いだ感情が交錯した言葉の数々は、時を経てもなお私たちに平和の尊さを示しています。

▲森藤久利の日記

文化財課歴史資料係　☎／FAX 41-2271

プロフェッショナル イガプロ プロダクト

市では、「イガプロ」の取り組みを進めています。

「イガプロ」とは、「イガ」と「プロダクト（製品）」、「プロフェッショナル（専門家）」などさまざまな「プロ」を掛け合わせた造語です。

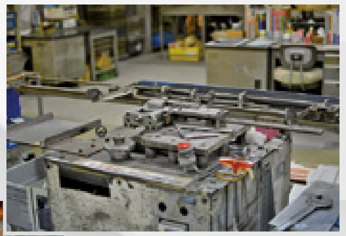
伊賀の製造業は非常に盛んで、年間約8,000億円の工業製品出荷額があります。これは三重県内の29自治体中6位、全国の1,633自治体中86位です。

現在、多くの人が製造業に携わっていますが、人口減少に伴い、今後は働き手の確保がますます難しくなることが予想されています。

そこで、より多くの人に伊賀の製造業を知っていただきたいと考え、新コーナー「イガプロ」をスタートします。

毎月、各企業の「推しの一品」を紹介し、「伊賀にはこんなにたくさんの企業があるのか」、「こんな技術を持った企業があるのか」と知っていただき、市内での就職を検討する人を増やしていくことをめざしています。

次号から市内で操業している企業の「推しの一品」を順番に紹介していきます。



問 商工労働課　企業誘致推進室
☎ 22-9727　FAX 22-9695

上野総合市民病院だより

◆病院で働く管理栄養士からの夏バテ対策のすすめ

暑さが厳しくなり体調を崩しやすいこの季節、食欲がわかないといった夏バテを経験された人は多いのではないでしょうか。特に高齢者は喉の渇きに気づきにくいことが多く、脱水に気を付ける必要があります。なぜなら、高齢になると、水分を蓄えるための筋肉が減り、体脂肪の割合が高くなるため、体内の水分量が減少する傾向にあるからです。

脱水を予防するには、喉が乾いたと感じる前にこまめに水分補給をすることが大切です。まとめて多量に飲むと胃腸に負担がかかり、食欲低下につながります。食事と共にお茶や味噌汁などを用意することや、経口補水液を身近に置いておくことも良いでしょう。

また、気温が高くなると冷たいものを求めてしまいがちですが、冷たいものばかりだと食後の消化不良を起こしやすくなります。適度に温かい飲みものを取り入れることを心がけましょう。暑さで食欲がないときは、果物やゼリーをメニューに加えるなど日々の食事を少し工夫して、健康的に夏を乗り切りましょう。

当院では、入院中の患者さんの食事に関する相談はもちろん、外来通院中の患者さんやご家族への栄養相談も実施していますので、お気軽に管理栄養士にお声がけください。

（栄養管理課　東　沙季）

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

日常生活で使っている言葉について考えてみませんか　－青山支所－

私たちは日常生活で、言葉を使ってコミュニケーションを取っています。その中で知らないうちに誰かを傷つけたり、人権を侵害していることがあります。そこで、普段使っている言葉について、一度考えてみようと思います。

例えば、「男の子だから」とか「女の子だから」といった言葉は、性別に基づく固定観念を押しつけ、その人の個性や可能性、存在自体を否定する恐れがあり、自己肯定感を損なう原因となりかねません。また、「普通」という言葉を会話の中でよく使いますが、これは自分の感覚を押し付け、他者を否定することにつながることがあります。多様な価値観や生き方を否定する言葉や偏見に気づき、それぞれの個性を尊重することが大切です。

ほかにも、無意識に使っている言葉の中に、障がいのある人への差別的な表現を含むものが潜んでいます。例えば、目的地に行く方法がないときに、「足」を用いた言葉で表現することがあります。これは実際に足に障がいのある人への配慮を欠き、不快な気持ちにさせるかもしれません。ほかにも、身体の一部を用いた言葉で表現する場合があります。言葉の持つ意味を理解し、いろいろな立場の人に想いを寄せ、意識して言葉を選ぶことが大切です。

言葉は人を傷つけることもあれば、勇気づける力を持つこともあります。まずは、自分自身の言葉を振り返り、誰かを傷つけているかもしれないという視点を持つことが、誰もが安心して生活できる社会を実現する第一歩だと思います。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683　FAX 22-9641　✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

９月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。

相談内容	開催日	時　間	場　所	問い合わせ／備考	電　話
法律相談　※予約制 ＊市職員（弁護士）が相談に応じます。 （年度内１回のみ）	① 11 日㈭ ② 22 日㈪	13:00 ～ 16:30	本庁舎　２階相談室３	市民生活課 ① 9/4　8：30 ～受付 ② 9/16　8：30 ～受付 ※先着６人	22-9638
法テラス法律相談（弁護士） ＊収入要件あり　※予約制	17 日㈬	13:00 ～ 16:00	本庁舎　２階相談室３	法テラス三重 ※受付期限（9/16） ※先着６人	050-3383-5470
行政相談（行政相談委員） ＊行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	10 日㈬	13:30 ～ 15:30	本庁舎　２階相談室３	市民生活課	22-9638
	11 日㈭	13:30 ～ 16:00	大山田福祉センター相談室	大山田支所	47-1151
司法書士相談（登記･相続･借金問題など）※予約制	24 日㈬	13:00 ～ 16:00	本庁舎　２階相談室３	市民生活課 ※受付期間（8/28 ～ 9/22） ※先着５人	22-9638
女性法律相談（離婚・親権など）　※予約制	11 日㈭	13:00 ～ 16:00	ハイトピア伊賀 ４階相談室	人権政策課 ※受付期間（8/25 ～ 9/5） ※先着４人 ※ Zoom によるオンライン相談	22-9632
人権相談 （人権擁護委員）	11 日㈭	13:30 ～ 16:00	大山田福祉センター ふれあい広場	人権政策課	22-9683
	18 日㈭		ハイトピア伊賀 ４階相談室３		
出張年金相談※予約制	11 日㈭	10:00 ～ 15:00	ハイトピア伊賀　３階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための行政書士相談 ※予約制	14 日㈰	9:30 ～ 12:00	ハイトピア伊賀　４階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限（9/10） ※先着４人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	30 日㈫	14:00 ～ 17:00	三重県伊賀庁舎　１階	伊賀保健所 ※受付期限（9/22）	24-8076
健康相談	26 日㈮	9:30 ～ 10:30	ハイトピア伊賀 ４階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	４日㈭	13:30 ～ 15:00	いがまち人権センター	シルバー人材センター	24-5800
	18 日㈭ ※予約制		伊賀市シルバーワークプラザ		

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電　話
消費生活相談	市民生活課	22-9626
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521
女性相談　※予約優先	こどもの育ち支援課 こども家庭相談係	22-9609
家庭児童相談　※予約優先	こどもの育ち支援課 こども家庭相談係	22-9609
母子・父子自立相談 ※予約優先	こどもの育ち支援課 こども家庭相談係	22-9609
こどもの発達相談	こどもの育ち支援課発達支援係	22-9627

相談内容	問い合わせ	電　話
障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
ふれあい相談（教育相談）	教育研究センター	21-8839
青少年相談	青少年センター	24-3251
若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
生活にお困りの方の相談	生活支援課	22-9650
人権相談	人権政策課	22-9683

９月の子育てカレンダー

子育て支援のための教室・事業のご案内

月	火	水	木	金	土	日
1 い 乳幼児相談 大 おたのしみひろば 曙 すくすくひろば	2	3 青 おはなし会 曙 ぐるんぱ	4 包 キラキラ 森 ベビーマッサージ	5 包 乳幼児相談 い らぶらぶひろば あ ぴよっこエプロン	6	7
8 大 のびっこひろば 曙 すくすくひろば 森 エンジェルサークル	9	10 曙 ぐるんぱ	11 青 おともだちあつまれ！ 森 ベビーマッサージ	12 包 ぴよぴよ Baby い らぶらぶひろば あ げんきっこ	13 包 にんにんパーク（ハイトピア伊賀５階） 青 土曜広場	14
15	16	17 あ ベビーチッチ 大 わんわんひろば 青 乳幼児相談 曙 ぐるんぱ	18 包 キラキラぷち い あんずっこひろば 青 おともだちあつまれ！ 森 ベビーマッサージ	19 包 公開講座（ハイトピア伊賀５階）	20 包 リトミック	21
22 い らぶらぶひろば 森 エンジェルサークル	23	24 包 キラキラほし 青 なかよし広場 曙 ぐるんぱ	25 い くるみっこひろば 島 だっこ 森 ベビーマッサージ	26 包 はいはい・たっち い らぶらぶひろば	27 包 ふれあい広場 青 土曜広場	28
29 曙 すくすくひろば 森 赤ちゃんなんでも相談・はついく測定会	30 包 離乳食教室 島 わくわくひろば					

◆各センターのプレイルームで遊べます

包　月～金　9：00 ～ 17：00　土　9：00 ～ 12：00
島 い 大　月～金　9：00 ～ 17：00
青 あ　火～土　9：00 ～ 17：00
曙　月～金　10：00 ～ 16：00
森　月・水・金・土・日　12：00 ～ 17：00

各教室・事業の詳細や申込方法は市ホームページからご確認ください。

９月の健診

【１歳６カ月】　11 日㈭
【３歳児】　２日㈫・９日㈫

子育て支援教室フォトレポート

６月 14 日㈯に開催した「いがパパっこ教室」の様子です。「パパが主役」となり、親子ふれあい遊びや絵本の読み聞かせなどをしました。パパ同士の座談会では育児に役立つ情報を交換するなどして交流を深めていました。

問い合わせ

包 子育て包括支援センター	☎ 22-9665
い いがまち子育て支援センター	☎ 45-1015
島 島ヶ原子育て支援センター	☎ 59-9060
あ あやま子育て支援センター	☎ 43-2166
大 大山田子育て支援センター	☎ 47-0088
青 青山子育て支援センター	☎ 53-0711
曙 曙保育園「すくすくらんど」	☎ 21-7393
森 森川病院「エンジェル」	☎ 21-2425
○（健診）こどもの育ち支援課	☎ 41-1556
○（乳幼児相談）子育て支援室	☎ 22-9665

伊賀市公式 LINE

子育て支援、親子で参加できるイベント情報をお届け！
（受信設定で「子育て・教育」を選択）　友だち追加はこちら▲

広報いが
2025
令和７年
8
No.404

いがフォト

応募方法など詳しくはこちら▶

問 広聴広報課　☎ 22-9636

伊賀市内で撮影された風景、人物、暮らしの様子などすてきな写真を紹介します。

「旧崇廣堂の想い」

歴史ある場所で想いを馳(は)せると、穏やかな気持ちになりますよ。

投稿者　濱田昌宏さん

「チガヤと麦わら帽子」

南公園を散歩していた時、チガヤがふわふわだったので写真を撮りました。

投稿者　KANTA ＆ MEI さん

「ハートのじゃがいも」

じゃがいもの収穫をしているとハートの形を発見しました！

投稿者　東口さん

８月の二次救急実施病院

※二次救急（重症）の人が対象

日	月	火	水	木	金	土
＊小児科以外の診療科です。					1 上野	2 名張
3 岡波・名張	4 岡波	5 名張	6 岡波	7 名張	8 上野	9 上野
10 岡波	11 岡波	12 上野	13 岡波	14 名張	15 上野	16 名張
17 岡波・名張	18 岡波	19 名張	20 岡波	21 名張	22 上野	23 上野
24 岡波	25 岡波	26 上野	27 岡波	28 名張	29 上野	30 上野
31 岡波・名張	※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。※非当番日は救急の受け入れを行いません。					

実施時間帯

平日：午後５時～翌日午前８時 45 分
土・日・祝日：午前８時 45 分～翌日午前８時 45 分
（岡波総合病院）
月曜日：午後５時～翌日午前９時
水曜日：午後５時～翌日午前８時 45 分
日曜日：午前９時～翌日午前８時 45 分
※月・水曜日が祝日の場合、午前９時～翌日午前８時 45 分

救急車での搬送以外は必ず事前連絡を

上野総合市民病院　☎ 24-1111
名張市立病院　☎ 61-1100
岡波総合病院　☎ 21-3135

伊賀市応急診療所　☎ 22-9990（上之庄 1700-1）

※夜間・休日の手術・入院を伴わない一次救急の人が対象

診療科目　一般診療・小児科

診療時間　（月～土曜日）午後８時～ 11時
（日・祝日）午前９時～正午・午後２時～５時・８時～ 11時
※受付は診療終了時刻の30分前まで

※診療体制確保のため、駐車場到着後に電話で症状を伝えてください。
※各種感染症検査・点滴・レントゲン検査・血液検査などは行っていません。
※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

救急車を呼ぶか迷うとき（24時間　通話・相談無料）
伊賀市救急・健康相談ダイヤル24
☎0120-4199-22

受診できる医療機関が知りたいとき（24時間）
三重県救急医療情報センター
☎059-229-1199

伊賀市の人口・世帯数（令和７年６月末現在）
総数　83,809人（前月比 −85）
世帯数　40,511世帯（前月比 −8）

今月の納税
納期限　９月１日(月)
市県民税・森林環境税（２期）
国民健康保険税（２期）

UD FONT ユニバーサルデザイン（ＵＤ）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

令和７年８月１日　発行／伊賀市
〒518-8501　伊賀市四十九町3184番地　☎（代表）0595-22-9611
編集／未来政策部広聴広報課　☎0595-22-9636　FAX0595-22-9672